

宮城昆虫地理研究会を表彰

～河川環境保全活動に Good Job！～

北上川下流河川事務所では、当事務所に関わる優良な取組や活動を Good Job 賞として表彰しています。この表彰によって優良な取組や活動がさらに広がることを期待しています。

今回は、北上川水系で河川環境保全活動をしている河川協力団体^(注)の取組を表彰します。

<表彰式>

日時：令和5年10月17日(火) 13時00分から
場所：北上川下流河川事務所 大会議室

<表彰内容>

「北上川水系におけるヒヌマイトンボ保全活動」(宮城昆虫地理研究会)

ヒヌマイトンボは、環境省や宮城県のレッドリストに記載されており、北上川水系が日本の北限となっている種です。東日本大震災の津波による環境変化も乗り越え命を繋いできましたが、震災後も続く環境の変化により生息環境が徐々に減少しています。宮城昆虫地理研究会では平成30年から主体的にこの貴重な生息環境を保全する活動に取り組みされており、その活動により北上川水系の生息環境の保全に貢献しています。

<取材について>

取材受付は12時50分から行います。(大会議室にお越し下さい)

(注):河川協力団体制度は河川の維持、河川環境の保全などの河川の管理につながる活動を自発的に行っている民間団体等を『河川協力団体』として法律上位置付け、河川管理者と河川協力団体が充実したコミュニケーションを図り、互いの信頼関係を構築することで、河川管理のパートナーとしての活動を促進し、地域の実情に応じた河川管理の充実を図ることを目的として平成25年度に制度化されました。現在東北地方整備局管内で61団体が活動しています。

<発表記者会>石巻記者クラブ、古川記者クラブ、東北建設専門紙記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所

住所:宮城県石巻市蛇田字新下沼80

電話:0225-95-0194(代表)

副所長(事業) 小嶋 光博 (内線204)

流域治水課長 片山 一茂 (内線351)

